



## はじめに

---

- [変更履歴, i ページ](#)
- [このマニュアルについて, i ページ](#)
- [対象読者, ii ページ](#)
- [マニュアルの構成, ii ページ](#)
- [関連資料, ii ページ](#)
- [マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート, iii ページ](#)
- [フィールド アラートおよびフィールド通知, iii ページ](#)
- [マニュアルに関するフィードバック, iii ページ](#)
- [表記法, iv ページ](#)

## 変更履歴

次の表に、このガイドの変更点へのリンクと変更が行われた日時を示します。最も新しい変更は下の行に表示されます。

変更内容	日付
初版	2013 年 12 月 12 日

## このマニュアルについて

このマニュアルは、仮想化環境に Cisco Unified Contact Center Enterprise を導入するためのソリューションである Cisco Packaged Contact Center Enterprise (Packaged CCE) の設定と容量の境界を一覧します。Packaged CCE では、設定と容量規則を徹底して遵守することが必要です。このマニュアルで紹介するすべての必要条件に従う必要があります。

このマニュアルは、Cisco Packaged Unified Center Enterprise の現在のリリースでサポートされるすべての構成とバージョンを指定します。このガイドの情報は、他の Packaged CCE のマニュアルの互換性情報よりも優先されます。設定またはバージョンが指定されていない場合、その設定またはバージョンはサポートされていません。

## 対象読者

このマニュアルは、システム エンジニアおよびパートナーを対象としています。

## マニュアルの構成

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

章	
第 1 章	<a href="#">はじめに</a> : Packaged CCE ソリューション、コンポーネント、サポートされる機能の概要。
第 2 章	<a href="#">システム要件およびサーバの設定</a> : ハードウェアとソフトウェアの要件、耐障害性およびネットワーク構成。
第 3 章	<a href="#">設定の制限値</a> : 設定の制限と容量。
第 4 章	<a href="#">特徴と機能</a> : アルファベット順に、[管理ツール (Administration Tools)] から [仮想化 (Virtualization)]。

## 関連資料

製品名	リンク
Packaged Contact Center Enterprise	<a href="http://www.cisco.com/en/US/products/ps12586/tsd_products_support_series_home.html">http://www.cisco.com/en/US/products/ps12586/tsd_products_support_series_home.html</a>
Unified Contact Center Enterprise	<a href="http://www.cisco.com/en/US/products/sw/custcosw/ps1844/tsd_products_support_series_home.html">http://www.cisco.com/en/US/products/sw/custcosw/ps1844/tsd_products_support_series_home.html</a>
Unified Communications Manager	<a href="http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicew/ps556/tsd_products_support_series_home.html">http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicew/ps556/tsd_products_support_series_home.html</a>
Unified Intelligence Center	<a href="http://www.cisco.com/en/US/products/ps9755/tsd_products_support_series_home.html">http://www.cisco.com/en/US/products/ps9755/tsd_products_support_series_home.html</a>
Cisco Finesse	<a href="http://www.cisco.com/en/US/products/ps11324/tsd_products_support_series_home.html">http://www.cisco.com/en/US/products/ps11324/tsd_products_support_series_home.html</a>
Customer Voice Portal	<a href="http://www.cisco.com/en/US/products/sw/custcosw/ps1006/tsd_products_support_series_home.html">http://www.cisco.com/en/US/products/sw/custcosw/ps1006/tsd_products_support_series_home.html</a>

CCE PAC M1 の導入に関する情報については、Unified CCE および Unified CVP に関する現在の設計ガイドを参照してください。このマニュアルはこれら2つのガイドに優先されますが、いくつかの要素は共通です。

- 『Cisco Unified Contact Center Enterprise Design Guide』 [http://www.cisco.com/en/US/products/sw/custcosw/ps1844/products\\_implementation\\_design\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/sw/custcosw/ps1844/products_implementation_design_guides_list.html)
- Cisco Unified Customer Voice Portal (CVP) ソリューション リファレンス ネットワーク デザイン (SRND) [http://www.cisco.com/en/US/products/sw/custcosw/ps1006/tsd\\_products\\_support\\_series\\_home.html](http://www.cisco.com/en/US/products/sw/custcosw/ps1006/tsd_products_support_series_home.html)

## マニュアルの入手方法およびテクニカルサポート

マニュアルの入手方法、テクニカルサポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『What's New in Cisco Product Documentation』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。 <http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『What's New in Cisco Product Documentation』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

## フィールドアラートおよびフィールド通知

シスコ製品が変更された可能性や、主要プロセスが重要であると判断された可能性があることに注意してください。こうした情報は、シスコのフィールドアラートおよびフィールド通知メカニズムを使用して通知されます。フィールドアラートおよびフィールド通知は、Cisco.com の Product Alert Tool で登録すると受信できます。このツールを使用して関心のある製品を選択し、通知を受信するプロファイルを作成することができます。

[www.cisco.com](http://www.cisco.com/cisco/support/notifications.html) にログインし、次の URL のツールにアクセスしてください。 <http://www.cisco.com/cisco/support/notifications.html>

## マニュアルに関するフィードバック

このマニュアルに関する技術的なフィードバック、または誤りや記載もれなどお気づきの点がございましたら、HTML ドキュメント内のフィードバック フォームよりご連絡ください。ご協力をよろしくお願いいたします。

# 表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
太字	<p>アイコン、ボタン名、ダイアログボックス名など、画面に表示される項目は、[ ] で囲んで表示しています。次に例を示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [編集 (Edit) ] &gt; [検索 (Find) ] を選択します。</li> <li>• [終了 (Finish) ] をクリックします。</li> </ul>
イタリック体	<p>イタリック体は、次の場合に使用しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 新しい用語の紹介。例：スキルグループとは、類似したスキルを持つエージェントの集合です。</li> <li>• 強調。例：数字の命名規則は使用しないでください。</li> <li>• ユーザが置き換える必要がある構文値。例：IF (<i>condition, true-value, false-value</i>)</li> <li>• ドキュメントのタイトル。例：『<i>Cisco Unified Contact Center Enterprise Installation and Upgrade Guide</i>』を参照してください。</li> </ul>
window フォント	<p>Courier などのウィンドウ フォントは、次の場合に使用されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• コード中のテキストや、ウィンドウに表示されるテキスト。例：  <pre>&lt;html&gt;&lt;title&gt;Cisco Systems, Inc. &lt;/title&gt;&lt;/html&gt;</pre> </li> </ul>
< >	<p>山カッコは、次の場合に使用されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• コンテキストでイタリックが許可されない引数 (ASCII 出力など)。</li> <li>• ユーザが入力する文字列で、ウィンドウには表示されないもの (パスワードなど)。</li> </ul>